



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月7日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 タチエス

コード番号 7239 URL <http://www.tachi-s.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 中山 太郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長

(氏名) 野上 義之

TEL 042-546-8117

四半期報告書提出予定日 平成27年8月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	64,003	10.9	△164	—	△294	—	△1,480	—
27年3月期第1四半期	57,691	20.0	△1,080	—	△187	—	△188	—

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 650百万円 (—%) 27年3月期第1四半期 △737百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	△41.76	—
27年3月期第1四半期	△5.16	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	165,728	—	89,470	—	51.2	—
27年3月期	162,287	—	89,289	—	52.4	—

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 84,914百万円 27年3月期 85,110百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	8.00	—	8.00	16.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	8.00	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年 3月期の連結業績予想(平成27年 4月 1日～平成28年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	133,500	13.5	2,100	—	2,600	126.7	500	491.1	14.11
通期	282,000	12.4	6,000	258.8	8,500	84.2	3,400	285.2	95.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期1Q	36,442,846 株	27年3月期	36,442,846 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

28年3月期1Q	1,004,491 株	27年3月期	1,004,371 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	35,438,415 株	27年3月期1Q	36,439,220 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー報告書を受領しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府と日銀による経済政策、金融緩和政策により、企業収益、雇用情勢は緩やかな回復基調が見られました。一方、個人消費は、消費税増税後の落ち込みから持ち直しつつあるものの、勢いに欠ける状況が続いております。また、海外におきましては、米国経済は個人消費の回復により堅調を持続しておりますが、東南アジアや中国経済の成長鈍化などもあり、景気の先行きは依然として不透明な状況にあります。

当社グループが関連する自動車業界におきましては、国内での販売台数は低水準で推移しており、軽自動車については軽自動車税増税の影響により減少が続いております。海外におきましては、東南アジア、ブラジル市場で低迷が長引き、中国市場で成長が鈍化しておりますが、北米市場などの需要は堅調に推移いたしました。

このような経営環境のもと、当第1四半期連結累計期間における業績は、国内販売は減少したものの、中南米及び中国での販売増加や為替変動による円換算額増加等により、売上高は640億3百万円（前年同四半期比10.9%増）となりました。利益面につきましては、海外での新規受注車種の売上高増加による利益貢献等がありました。国内での販売減少による影響等により、営業損失は1億6千4百万円（前年同四半期は営業損失10億8千万円）となりました。経常損失では、海外子会社での為替差損の発生等により、2億9千4百万円（前年同四半期は経常損失1億8千7百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は14億8千万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失1億8千8百万円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①日 本

売上高は245億5千9百万円（前年同四半期比12.1%減）となり、販売減少による影響等により営業損失は7億6百万円（前年同四半期は営業損失4億2千4百万円）となりました。

②北 米

堅調な自動車需要や為替変動による円換算額増加等により、売上高は122億4千2百万円（前年同四半期比8.2%増）、営業利益は2億9百万円（前年同四半期比12.3%減）となりました。

③中 南 米

新規受注車種の販売増加等により、売上高は167億3千2百万円（前年同四半期比39.7%増）となりましたが、営業損失は1億6千5百万円（前年同四半期は営業損失3億7千6百万円）となりました。

④欧 州

売上高は1億9千1百万円（前年同四半期比51.4%増）、営業損失は1億2千万円（前年同四半期は営業損失4千8百万円）となりました。

⑤中 国

新規受注車種の販売増加や為替変動による円換算額増加等により、売上高は93億4百万円（前年同四半期比66.7%増）、営業利益は5億6千2百万円（前年同四半期は営業損失5億4千3百万円）となりました。

⑥東南アジア

売上高は9億7千1百万円（前年同四半期比26.1%増）、営業利益は4千5百万円（前年同四半期は営業損失1千7百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、1,657億2千8百万円と前連結会計年度末に比べ34億4千1百万円増加しております。これは主に、現金及び預金が50億3千2百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が16億3千7百万円減少したことによるものであります。

負債合計は、支払手形及び買掛金が増加したこと等により前連結会計年度末に比べ32億6千万円増加し762億5千8百万円となりました。

純資産合計は、その他の包括利益累計額が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ1億8千万円増加し894億7千万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の通期業績予想につきましては、平成27年5月13日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	31,683	36,716
受取手形及び売掛金	37,788	36,151
有価証券	186	190
商品及び製品	1,812	1,840
仕掛品	816	803
原材料及び貯蔵品	9,302	10,628
その他	8,312	5,783
貸倒引当金	△30	△28
流動資産合計	89,871	92,085
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	12,066	11,917
機械装置及び運搬具(純額)	11,964	12,218
その他(純額)	12,389	12,480
有形固定資産合計	36,419	36,616
無形固定資産		
のれん	115	108
その他	1,000	976
無形固定資産合計	1,115	1,084
投資その他の資産		
投資有価証券	27,508	28,664
その他	7,379	7,286
貸倒引当金	△8	△8
投資その他の資産合計	34,880	35,941
固定資産合計	72,415	73,643
資産合計	162,287	165,728

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	39,573	43,148
短期借入金	2,005	1,932
未払法人税等	1,970	822
役員賞与引当金	50	50
その他	16,512	17,157
流動負債合計	60,112	63,111
固定負債		
長期借入金	6,500	6,500
役員退職慰労引当金	13	14
退職給付に係る負債	520	472
その他	5,850	6,159
固定負債合計	12,884	13,147
負債合計	72,997	76,258
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,040	9,040
資本剰余金	9,529	9,529
利益剰余金	52,499	50,698
自己株式	△1,440	△1,441
株主資本合計	69,628	67,827
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,832	5,450
為替換算調整勘定	10,466	11,459
退職給付に係る調整累計額	182	177
その他の包括利益累計額合計	15,482	17,087
非支配株主持分	4,178	4,555
純資産合計	89,289	89,470
負債純資産合計	162,287	165,728

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	57,691	64,003
売上原価	54,492	60,331
売上総利益	3,198	3,671
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び手当	939	1,127
発送運賃	418	520
その他	2,921	2,187
販売費及び一般管理費合計	4,279	3,835
営業損失(△)	△1,080	△164
営業外収益		
受取利息	47	66
受取配当金	102	99
持分法による投資利益	515	492
為替差益	123	-
雑収入	131	41
営業外収益合計	919	699
営業外費用		
支払利息	24	38
為替差損	-	787
雑支出	1	3
営業外費用合計	25	829
経常損失(△)	△187	△294
特別利益		
固定資産売却益	6	1
関係会社株式売却益	288	-
負ののれん発生益	0	-
特別利益合計	294	1
特別損失		
固定資産処分損	6	3
関係会社出資金評価損	-	31
特別損失合計	6	34
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	101	△327
法人税、住民税及び事業税	460	534
法人税等調整額	△209	146
法人税等合計	250	680
四半期純損失(△)	△149	△1,008
非支配株主に帰属する四半期純利益	38	471
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△188	△1,480

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純損失(△)	△149	△1,008
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	257	617
為替換算調整勘定	△394	734
退職給付に係る調整額	△2	△11
持分法適用会社に対する持分相当額	△449	317
その他の包括利益合計	△587	1,658
四半期包括利益	△737	650
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△658	125
非支配株主に係る四半期包括利益	△78	524

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額 (注)1	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)2
	日 本	北 米	中 南 米	欧 州	中 国	東 南 ア ジ ア	計		
売上高									
外部顧客 への売上高	27,925	11,310	11,978	126	5,580	769	57,691	—	57,691
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	800	274	331	68	3,337	4	4,816	△4,816	—
計	28,725	11,584	12,309	195	8,918	774	62,508	△4,816	57,691
セグメント利益 又は損失(△)	△424	238	△376	△48	△543	△17	△1,172	91	△1,080

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額 (注)1	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)2
	日 本	北 米	中 南 米	欧 州	中 国	東 南 ア ジ ア	計		
売上高									
外部顧客 への売上高	24,559	12,242	16,732	191	9,304	971	64,003	—	64,003
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1,194	224	675	2	3,161	8	5,266	△5,266	—
計	25,754	12,467	17,407	193	12,466	979	69,269	△5,266	64,003
セグメント利益 又は損失(△)	△706	209	△165	△120	562	45	△175	11	△164

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。